

事故の概要

- 1 発生年月 平成 20 年 5 月
- 2 発生場所 東京都港区内の鉄骨鉄筋コンクリート造建築工事現場
- 3 事故の概要

地上 45 階建（高さ 157 メートル）のビル新築工事において、スライディング積層足場（支持金物（ブラケット）により建物の躯体に積層状の足場を取り付け、工事の進捗に伴って上層階に盛り替えるもの）を 33 階から 37 階の位置に全周にわたり盛替えた後、当該足場の整備中に 6 スパン×8 層（幅約 11 メートル、高さ約 15 メートル）の部分が約 100 メートル下の低層階に設置していた枠組み足場上に落下した。落下時の衝撃で足場部材の一部が破損し、飛散した。

- 4 原因等

原因等は、現在、調査中であるが、スライディング積層足場を建物に取り付ける支持金物（ブラケット）の一つが何らかの原因で外れ、その影響で他の支持金物も変形・脱落し、足場全体が建物から外れ、落下したことが考えられる。

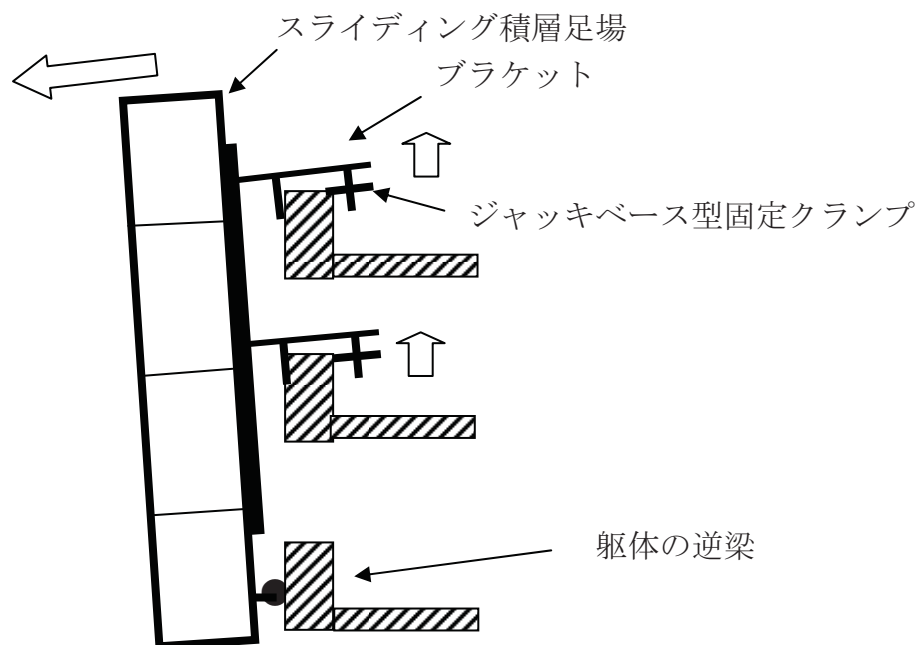


図 落下した足場の推定図

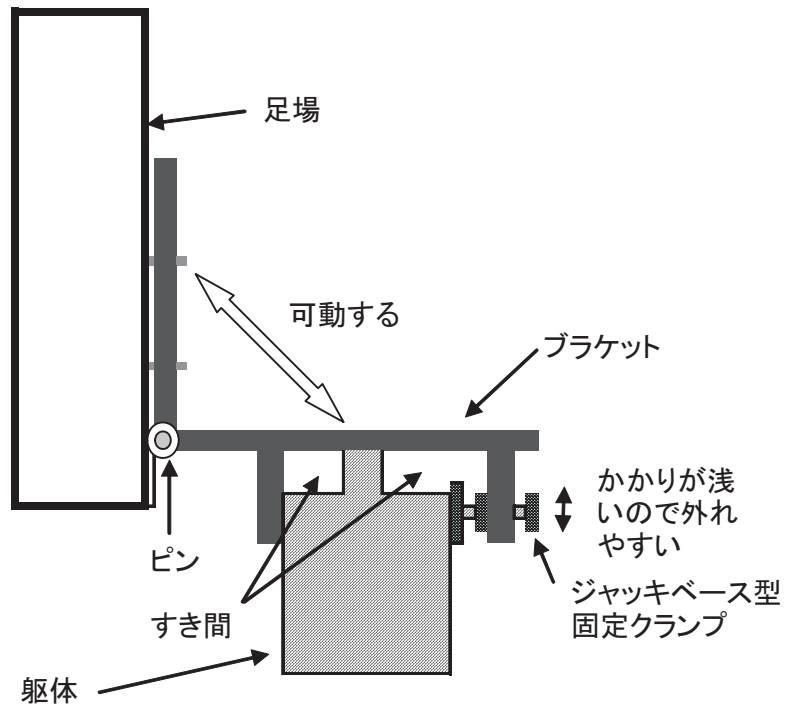


図1 問題が見られる取付例

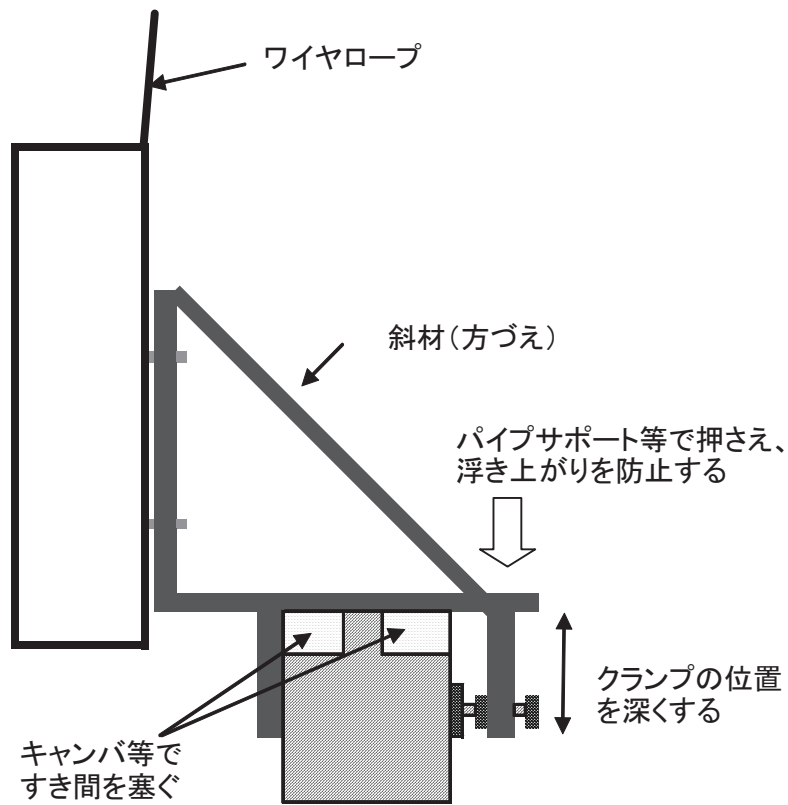


図2 補強例